

街エネ推進協議会 DB 部会 座談会 開催報告

日時	2018年7月4日(水)、15:00~17:30	
場所	京橋環境ステーション エリアエネルギーマネジメントセンター	
会合	第4回座談会	
主催	街づくりエネルギーマネジメント推進協議会 エネルギーサービス DB 部会	
テーマ	「持続可能な超スマート社会を実現するエネルギーサービス DB の構築戦略」	
議題	1) 関連話題の提供と意見交換	
	① 「新たな情報財としてのデータの保護と利活用の在り方」(林氏)	
	② 「投資家が期待する企業の ESG 情報公開について」(堀井氏)	
	2) 自由討論	
座長	早稲田大学	高口 洋人氏
司会	エコまちフォーラム	中丸 正 氏
幹事	日立製作所	古谷 雅年氏
補佐	日立製作所	岡田 直子氏
討論者	桜坂法律事務所	林 いつみ氏
	三井住友信託銀行	堀井 浩之氏
	富士通研究所	西野 文人氏
	日本エネルギー経済研究所	工藤 拓毅氏
	日本データ取引所	森田 直一氏
	日本ビルダング協会連合会	金子 衛 氏

1. 概要

2018年7月4日(水)、京橋環境ステーションのエリアエネルギーマネジメントセンターにて、街づくりエネルギーマネジメント推進協議会 エネルギーサービス DB 部会(部会長:早稲田大学/高口洋人教授)主催により、「持続可能な超スマート社会を実現するエネルギーサービス DB の構築戦略」と題した第4回座談会が開催された。第1~3回までの座談会では、テーマに関連して計8件の話題提供をいただいた。第4回では法制度や投資など社会的観点から新たに2件の話題提供をいただき、これまでの座談会での議論を補強する。

2. 話題提供と意見交換

座談会主査の早大/高口先生より、街や地域のスケールでデータベースを構築し、法制度や社会制度も変わることで、具体的にどんなサービスが実現され、新たな社会像が構築できるのかを議論するのが座談会の趣旨である説明があった。第4回座談会では、情報財の保護、及び、ESG情報の重要性の観点から2件の話題提供をいただき、参加者と活発な意見交換を行った。

桜坂法律事務所の林先生からは、「新たな情報財としてのデータの保護と利活用の在り方」と題して、既存の知的財産権では保護されない新たな情報財の権利や考え方、その利活用について説明があった。IoT や AI の進展に伴い、既存の知的財産権では保護されないデータの重要性が増し、規制改革とインフラ整備の両面での対策が急務である。「データポータビリティ（権）」とは、事業者保有される個人由来のデータは、一度個人に戻り、個人のコントロールに基づきデータが流通し、当該個人に利益還元されるべきという思想（権利）である。「知的財産権」とは、そのデータは一体誰が利用できるのかを明確にすることであり、情報財として排他的権利を付与しているものである。「データオーナーシップ（権）」は物の所有（権）ではなく利用（権）である。利用権の規律は、個人や企業の当事者間の合意に基づく契約に委ねられる。

三井住友信託銀行の堀井氏からは、「投資家が期待する企業の ESG 情報公開について」と題して、投資家にとっての ESG 情報の重要性と、同社における ESG 投資の取組みについて紹介があった。情報伝達の超高速化により、財務情報から得られる投資の付加価値部分は賞味期限が非常に短くなっており、いかに価値創造するかの軸足は、まだ定型化されていない ESG 情報（非財務情報）へと移っている。同社では、独自の非財務情報の評価手法「MBIS」により企業評価を行い、エンゲージメント（対話）の取組みによって、中長期的な企業価値向上に努めている。

3. 自由討論

今回新たに提供いただいた話題をもとに、参加者で活発な意見交換を行った。討論の範囲は、PDS(パーソナルデータストア)や LEED などの環境認証取得にまで及んでいる。

PDSに関しては、技術的観点の議論よりも、持続可能なビジネスモデルの構築やこれを使って提供されるサービスの具体像を明らかにすることが大事である。

環境認証取得に関しては、そのメリットが現れるのは、テナント獲得競争が盛んな地方部にある中規模ビルである。新築の大規模ビルでは差が出ない。また、投資家が不動産業界への影響力を持つことが欠かせない。

最後に、座談会の幹事である古谷氏から、次回以降の座談会で重点的に取り上げたい議題の説明があった。データ利活用を進める上で不可欠な法制度の規制改革と、ソーシャルデータ取引所を仲介したビジネスモデルのあるべき姿である。特に、エネルギーデータについては、報告書制度に基づく報告書提出の免除が大きなインセンティブの1つになる。

林先生とビル協の金子氏からは、規制改革の提言方法として、街エネ協議会または経団連経由で、「規制改革ホットライン」に9月までにアプローチするのが良いだろうとのアドバイスをいただいた。

